

Ｊプロ指定科目樹形図

「表4 学習・教育到達目標を達成するために必要な授業科目の流れ」

本表に個別科目名を記した科目はJプロ指定科目とする。

学習・教育 到達目標		授業科目名							
		1年		2年		3年		4年	
		春学期	秋学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期
(A) 広い視野 で技術の あり方を 考えられ る	(A-1)		環境とエネルギー (◎)		倫理と技術(◎)	資源環境論(◎)			
	共通教育科目(環境系科目群)								
(A-2)			機械ものづくり概 論(◎)		機械の研究(◎)	インターンシップ (○)			
	共通教育科目(学習基盤・キャリア科目群、教養コア科目群、教養アドバンス科目群)								
(B) 科学と技 術の基礎 知識を習 得してい る	(B-1)	数学(◎) 物理Ⅰ(◎) 工学基礎物理実験 (◎)	応用解析(◎) 物理Ⅱ(◎) 化学Ⅰ(◎)						
	(B-2)			メカトロニクス (◎) 電気電子工学基礎 (◎) 材料力学Ⅰ(◎) 熱と流体の力学 (◎) 機械材料Ⅰ(◎)		制御工学(◎) 機械力学Ⅰ(◎) 材料力学Ⅱ(◎) 熱力学(◎) 流体力学(◎) 機械材料Ⅱ(◎) 機械加工(◎)	デザイン・設計分野、エネル ギー・制御分野、生産技術分 野に関する、進路や個性に応 えるための専門科目群 研究分野ゼミ(◎)		
(C) 技術を実 践できる 能力を備 えている	(C-1)	機械要素・製図基 礎(◎) 機械C A D(◎) A組	実用機械製図(◎) 機械C A D(◎) B組		機械設計Ⅰ(◎)	機械創造演習(○)			
	(C-2)	情報リテラシー (◎) 機械工作実習(◎) B組 機械C A D(○) A組	機械工作実習(◎) A組 機械C A D(○) B組		データサイエンス とAI入門(◎) ソフトウェア基礎 (◎) 機械工学実験Ⅰ (◎) 機械工学実験Ⅱ (○)	機械創造演習(○) 機械工学実験Ⅱ (◎) 機械創造演習(○)			
	(C-3)			機械工学実験Ⅰ (○)	機械工学実験Ⅱ (○) 機械設計Ⅰ(◎)	機械創造演習(◎) チームワークとエンジニアリ ングデザイン(○)	研究分野ゼミ(○)	卒業研究Ⅰ(◎)	卒業研究Ⅱ(◎)
(D) 技術遂行 の姿勢に 優れてい る	(D-1)			マーケティング概 論(◎)			知的財産管理(◎) 品質管理(◎)		
	(D-2)	フレッシュマンゼ ミ(◎)	機械ものづくり概 論(○)		機械の研究(○)	機械創造演習(○) インターンシップ (◎)	チームワークとエンジニアリ ングデザイン(◎)	卒業研究Ⅰ(○)	卒業研究Ⅱ(○)
	(D-3)	フレッシュマンゼ ミ(○)				機械創造演習(○)		卒業研究Ⅰ(◎)	卒業研究Ⅱ(◎)
	(D-4)		環境とエネルギー (○)		倫理と技術(◎)	資源環境論(◎)			
(E) 技術分野 において 他者と交 流できる	(E-1)					機械創造演習(○)		卒業研究Ⅰ(◎)	卒業研究Ⅱ(◎)
	(E-2)						Intro. To Manuf. Eng. (◎)		
		共通教育科目(言語系科目)							

◎：主体的に関与

○：付随的に関与